

第34期

自 2018年 4月 1日
至 2019年 3月31日

計 算 書 類

貸借対照表
損益計算書
株主資本等変動計算書
個別注記表

大和情報サービス株式会社
東京都千代田区飯田橋2丁目18番2号

貸 借 対 照 表

(2019年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	22,012,700	流動負債	22,466,289
現金及び預金	1,100,961	リース債務	495,202
売掛金	1,470,258	関係会社借入金	4,530,000
未成工事支出金	1,750	未払金	6,692,849
販売用不動産	1,782,311	未払費用	168,725
仕掛販売用不動産	42,314	未払法人税等	2,166,020
貯蔵品	19,608	前受金	6,164,765
貸貸資産仮勘定	3,923,912	預り金	1,357,163
関係会社預け金	7,368,389	賞与引当金	526,523
前払費用	4,895,790	役員賞与引当金	86,410
未収消費税等	47,200	ポイント引当金	115,958
その他	1,423,494	災害損失引当金	11,410
貸倒引当金	△ 63,291	資産除去債務	23,616
		その他	127,643
固定資産	149,327,545	固定負債	119,193,471
有形固定資産	59,688,985	リース債務	8,752,998
建物	35,647,237	預り敷金	39,805,171
構築物	3,166,575	預り建設協力金	50,813,586
機械装置	1,703,356	長期前受収益	5,878,686
工具器具備品	124,462	退職給付引当金	1,045,288
土地	11,302,662	資産除去債務	10,312,222
リース資産	7,637,370	リース資産減損勘定	978,549
建設仮勘定	107,320	その他	1,606,968
無形固定資産	3,577,938		
借地権	3,430,312	負債合計	141,659,761
その他	147,625		
		純資産の部	
投資その他の資産	86,060,621	株主資本	29,680,484
差入敷金・保証金	37,048,406	資本金	200,000
差入建設協力金	41,206,690	利益剰余金	29,480,484
長期前払費用	2,859,057	利益準備金	50,000
繰延税金資産	4,866,572	その他利益剰余金	29,430,484
その他	169,654	特別償却準備金	207,665
貸倒引当金	△ 89,760	別途積立金	23,695,700
		繰越利益剰余金	5,527,119
		純資産合計	29,680,484
資産合計	171,340,246	負債及び純資産合計	171,340,246

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:千円)

科目	金額	
売上高		76,202,533
売上原価		63,454,995
売上総利益		12,747,537
販売費及び一般管理費		3,886,495
営業利益		8,861,042
営業外収益		
受取利息配当金	309,159	
違約金収入	1,032,296	
その他	279,719	1,621,175
営業外費用		
支払利息	694,130	
違約金	141,362	
その他	88,382	923,875
経常利益		9,558,342
特別利益		
固定資産売却益	6,288	6,288
特別損失		
固定資産売却損	21,363	
固定資産除却損	62,399	
減損損失	1,696,428	1,780,191
税引前当期純利益		7,784,439
法人税、住民税及び事業税	3,593,197	
法人税等調整額	△ 1,229,694	2,363,502
当期純利益		5,420,936

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							株主資本合計	純資産合計
	資本金	利益剰余金					利益剰余金合計		
		利益準備金	その他利益剰余金						
			特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金				
2018年4月1日残高	200,000	50,000	313,348	19,552,700	5,873,598	25,789,646	25,989,646	25,989,646	
事業年度中の変動額									
特別償却準備金の取崩			△ 105,682		105,682	-	-	-	
別途積立金の積立				4,143,000	△ 4,143,000	-	-	-	
剰余金の配当					△ 1,730,098	△ 1,730,098	△ 1,730,098	△ 1,730,098	
当期純利益					5,420,936	5,420,936	5,420,936	5,420,936	
事業年度中の変動額合計	-	-	△ 105,682	4,143,000	△ 346,478	3,690,838	3,690,838	3,690,838	
2019年3月31日残高	200,000	50,000	207,665	23,695,700	5,527,119	29,480,484	29,680,484	29,680,484	

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法)により算定しております。

ア.未成工事支出金及び販売用不動産(仕掛販売用不動産、造成用土地を含む)
個別法

イ.貯蔵品
総平均法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	17年～47年
構築物	7年～20年
機械装置	8年～17年
工具器具備品	2年～20年

(2)無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

(3)リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

3. 引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権、貸倒懸念債権ともに個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2)賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3)役員賞与引当金

役員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4)ポイント引当金

将来のポイント使用に備えるため、未使用のポイント残高に対して、過去の使用実績から将来使用されると見込まれる金額に基づき計上しております。

(5) 災害損失引当金

東日本大震災により被災した商業施設等の復旧等に要する支出に備えるため、当事業年度末における見込額に基づき計上しております。

(6) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異及び過去勤務費用は、発生した事業年度に一括処理しております。

4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

【表示方法の変更に関する注記】

貸借対照表

『「税効果会計に係る会計基準」の一部改正』(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)に伴う、「会社法施行規則及び会社計算規則の一部を改正する省令」(法務省令第5号 平成30年3月26日)を当事業年度から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。

【貸借対照表に関する注記】

1. 有形固定資産の減価償却累計額	21,876,211 千円
2. 関係会社に対する金銭債権及び債務(区分表示したものを除く)	
短期金銭債権	452,097 千円
長期金銭債権	3,610 千円
短期金銭債務	2,646,937 千円
長期金銭債務	28,055 千円

【損益計算書に関する注記】

1. 関係会社との取引	
営業取引による取引高	
売上高	3,536,423 千円
仕入高	243,474 千円
資産購入高	2,983,291 千円
販売費及び一般管理費	253,677 千円
営業取引以外の取引高	28,462 千円

【株主資本等変動計算書に関する注記】

1. 当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

発行済株式の種類	当事業年度末株式数
普通株式	4,000株

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
2018年6月1日 定時株主総会	普通株式	1,730,098千円	432,524円64銭	2018年3月31日	2018年6月4日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2019年6月1日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

(イ) 配当金の総額	1,626,281 千円
(ロ) 1株当たりの配当額	406,570円27銭
(ハ) 基準日	2019年3月31日
(ニ) 効力発生日	2019年6月3日

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

【税効果会計に関する注記】

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別内訳

繰延税金資産	
有形固定資産	1,560,133 千円
退職給付引当金	320,067 千円
借地権償却	492,412 千円
建設協力金	383,869 千円
減損損失(リース資産)	299,631 千円
資産除去債務	3,164,833 千円
未払事業税	106,657 千円
賞与引当金	161,221 千円
その他	618,087 千円
繰延税金資産小計	7,106,915 千円
評価性引当額	△ 102,228 千円
繰延税金資産合計	7,004,687 千円
繰延税金負債	
資産除去債務	2,044,963 千円
特別償却準備金	91,650 千円
その他	1,500 千円
繰延税金負債合計	2,138,114 千円
繰延税金資産の純額	4,866,572 千円

【リースにより使用する固定資産に関する注記】

貸借対照表に計上した固定資産のほか、建物及び機械装置をリース契約により使用しております。

【金融商品に関する注記】

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金に限定し、銀行等金融機関からの借入により資金を調達しております。

売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規定に沿ってリスク低減を図っております。借入金への使途は運転資金及び設備投資資金です。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2019年3月31日(当事業年度の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	1,100,961	1,100,961	-
(2) 売掛金	1,470,258	1,470,258	-
貸倒引当金	△ 63,291	△ 63,291	-
(3) 関係会社預け金	1,406,967	1,406,967	-
(4) 差入敷金・保証金	7,368,389	7,368,389	-
(5) 差入建設協力金	37,048,406	36,536,580	△ 511,826
(6) リース債務(短期)	41,206,690	41,206,690	-
(7) 関係会社借入金	(495,202)	(495,202)	-
(8) 未払金	(4,530,000)	(4,530,000)	-
(9) 未払法人税等	(6,692,849)	(6,692,849)	-
(10) リース債務(長期)	(2,166,020)	(2,166,020)	-
(11) 預り敷金	(8,752,998)	(7,969,309)	△ 783,689
(12) 預り建設協力金	(39,805,171)	(38,077,361)	△ 1,727,810
	(50,813,586)	(50,811,865)	△ 1,721

(注) 1. 負債に計上されているものについては、()で表示しております。

2. 金融商品の時価の算定方法に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金、(3) 関係会社預け金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 差入敷金・保証金、(5) 差入建設協力金

これらの時価は、一定の期間ごとに区分した債権ごとに、債権額を満期までの期間及び信用リスクを加味した利率により割り引いた現在価値によっております。

(6) リース債務(短期)、(7) 関係会社借入金、(8) 未払金、(9) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(10) リース債務(長期)、(11) 預り敷金、(12) 預り建設協力金

これらの時価は、一定の期間ごとに区分した債務ごとに、債務額を返済までの期間に応じた利率により割り引いた現在価値によっております。

【賃貸等不動産に関する注記】

1. 賃貸等不動産の状況に関する事項

当社は、東京都その他の地域において、賃貸用の商業施設(土地を含む)を有しております。

2. 賃貸等不動産の時価等に関する事項

貸借対照表計上額	時価
50,599,921 千円	55,172,187 千円

(注) 1.貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額であります。

2.当事業年度末の時価は、主として「不動産鑑定評価基準」に基づいて自社で算定した金額(指標等を用いて調整を行ったものを含む)であります。

【関連当事者との取引に関する注記】

1. 親会社及び法人主要株主等

(単位:千円)

種類	会社等の名称	議決権の所有(被所有)の割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	大和ハウス工業株式会社	(被所有) 直接 100.0	商業施設等の賃貸借、管理業務請負及び当社請負物件の施工 役員の兼任	建物、店舗賃貸借及び管理業務	3,536,423	売掛金 差入敷金・保証金	365,555 3,610
				建物、店舗補修工事の支払及び建物賃料、地代の支払等	243,474	預り敷金	28,055
				固定資産の取得等	3,236,969	未払金	2,646,937
				預け金利息の受取	536	関係会社預け金	7,368,389
				資金の借入	4,930,000	関係会社借入金	4,530,000
				借入金の返済	400,000		
				借入金利息の支払	1,107		

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 1.取引条件及び取引条件の決定方針等取引価格等については、一般的取引条件等を勘案して決定しております。

2.取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

【1株当たり情報に関する注記】

1株当たり純資産額	7,420,121 円 16 銭
1株当たり当期純利益	1,355,234 円 21 銭

【重要な後発事象に関する注記】

該当事項はありません。